



ふれあい まつり

10月2日(水)に三重病院恒例の「ふれあい祭り」を開催しました。「ふれあい祭り」

は、入院患者さんや通所支援事業の利用者皆さんの療養生活に変化と潤いをもたらし、お祭りの風情を味わっていただくとともに、患者さんと病院職員の交流を図ることを目的に始められました。参加される患者さん方が楽しめるよう、ふれあい祭り実行委員会のメンバーを中心にアイデアを出し合い、さまざまな観点から検討し、日々の業務の合間をぬって準備をすすめてきました。

しかし残念ながら、天候不順のため屋外で開催することは叶わず、病院内(病棟内)での開催になりました。もちろん、屋内のお祭りになっても、患者さんたち楽しんでもらえるよう、「ふれあい音楽隊」「千本引き(ゲーム)」「東太鼓」「ハンドマッサージ」等、さまざまな企画を催すことが出来ました。

「ふれあい音楽隊」「千本引き(ゲーム)」は、療養中で病棟から出られない患者さんたちにも楽しんでいただけるよう、各病棟へ訪問して行いました。プロの演奏家の皆さんが本物の楽器で弾く音色は迫力満点で、患者さんたちも表情豊かに聴き入っていました。千本引きは紐を引っ張るゲームですが、「どの紐を引っ張ろうか…」



とゲームということ忘れて?!皆さんとても真剣な表情で選び、当た

った景品をととても大事そうに持って帰っていかれるのが印象的でした。「東太鼓」「ハンドマッサージ」は大会議室で開催しました。「東太鼓」は約30分間の演奏でしたが60名近い患者さんと職員で会場は大変にぎわっていました。また、太鼓の振動に声を出して笑ったり、思わず手拍子が始まったり、太鼓を叩く真似が始まったりする姿も見られていました。「ハンドマッサージ」は両腕にアロマオイルを塗ってマッサージしてもらうものですが、どの患者さんもうっとり…の表情で「気持ちよかった!」と大絶賛でした。

さらには、「去年も(ふれあいまつりに)参加したので、今回も楽しみにしていた。」「こんなこと、よそではなかなかしてもらえんから、すごく有難いわ。」「もっと(定期的に)開催してほしい」等、大変ありがたいお言葉もいただきました。

今回も運営にあたり、ボランティアの皆様にご尽力・ご協力いただきました。誠にありがとうございました。この場をお借りして、厚く御礼申し上げます。

来年も皆さんに楽しんで頂ける「ふれあいまつり」を企画します! 来年は晴れることを願って〜♪

(主任児童指導員
丸澤 由美子)

5病棟の生活のひそつま 52



風船を配っていましたが、今回はタキシード姿でマジッ

クを披露してくださいました。音楽に合わせて、次々とマジックが披露されていく様子に患者さんたちは「次は何がでてくるだろう?」とワクワクした表情で楽しんでいました。

来月は、「亀山スポーツダンス」の皆さんに来ていただきます。どのようなダンスを披露していただけるのでしょうか?とても楽しみにしています!

来月は、「亀山スポーツダンス」の皆さんに来ていただきます。どのようなダンスを披露していただけるのでしょうか?とても楽しみにしています!



(児童指導員 白松 美優)